

伊丹想流私塾第16期生公演

「つづく」

1年間、北村想塾長のもと筆力を磨いてきた劇作家の卵たちが、関西で活躍する俳優の協力のもと、短編戯曲の上演に挑みます。

今回のお題は「つづく」。

1話では完結しない、「終わらない物語」がつづきます。

連続ドラマに負けじと奮闘する塾生8名の、エッジの効いた作品群に、ご期待ください。

【スタッフ】
舞合監督：河村都(00)
照明：杉野信次(エフエフシー)
音響：今里愛(エフエフシー)

【監修】北村想
【総合演出】林慎一郎(極東退屈道場)
【演出】中村賢司(空の驛舎)、高橋恵(虚空旅団)、他

【作】伊丹想流私塾第16期生/今田翔大、牛嶋千佳、岡坂隆志、芝田聖月
巽由美子、橋本匡、松宮信男、森本彩子

【出演】浅野アンリ、あらいらあ、イトウエリ(手のひらに星)、上原日呂(月曜劇団)
小笠原聡、阪田愛子、猿渡美穂(キャラ)、南出謙吾(りゃんめんにゅーろん)
岬千鶴(インテレ-P)、森田真和、守谷太樹、山本彩、山本正典(コトリ会議) (五十音順)

【日時】
平成24年5月19日(土) 19:00
20日(日) 14:00

※受付開始40分前、開場20分前。

【料金】
前売1,500円 当日1,800円(全席自由)

【会場】
アイホール(伊丹市立演劇ホール)

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1



【チケット取扱・お問合せ】
アイホール
TEL:072-782-2000(火曜日休館)
メール:info@aihall.com URL:http://www.aihall.com

【主催】公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市

ひとのいのちというものは、いつまでも「つづく」というものではない。どんな人間にも、やがて「死」がやって来る。しかし、この「死」にも特典というものがある。まず、なんといっても人世に別れを告げることが出来るということだ。つまり人世という過酷なものから解放されるということだ。あの世や来世があるのかどうか、そんなことはいくら考えてもワカラヌことだが、以上のことだけはマチガイがナイ。そのとき、他者はもういないのだから、私は、私だけの私を識ることが出来る。これも特典だ。さて、人類の歴史はどれくらいつづくのだろうか。恐竜が繁栄を誇った時代は600万年ほどあったらしいが、人類はホモサピエンスから初まってまだ20万年、私は、アト500年~1500年くらいならつづくと思っているが、そのあたりが限界かなという気がしている。何のエビデンス(科学的根拠)もナイが、たぶん、それくらいだろう。それは地球が壊滅するということではない。だいたい地球は人類のものではないのだから。では、人類は何のために存在しているのだろうか。(つづく)…… 北村想